

ほうさやまかずお

市政報告

発行:富山市議会議員 自由民主党 柞山数男

富山市婦中町新屋501 Tel (FAX)465-1212

E-mail:kazuo-co@kami-nei.ne.jp

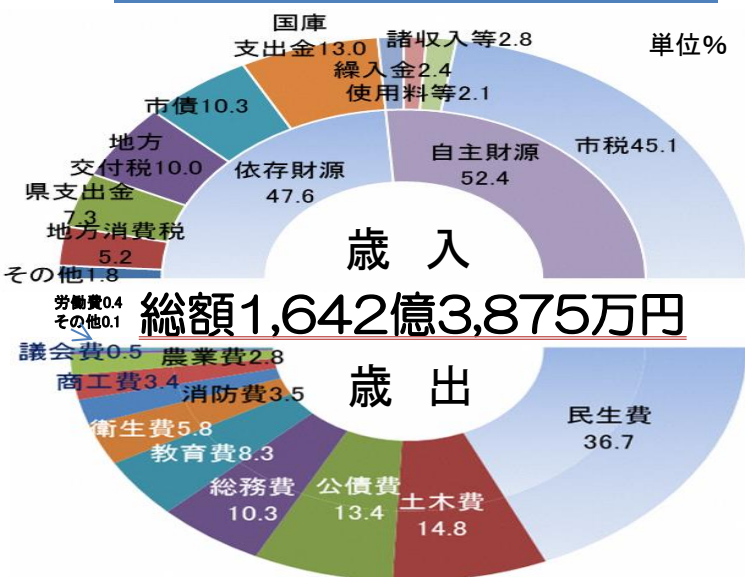
http://www.housayama-kazuo.com/

平成31年度一般会計予算

1,642億3,875万円可決

南北接続事業、来年3月完成！新年度予算に28億4千万円

31年度一般会計当初予算



平成31年3月定例会は、3月1日から25日までの25日間開催しました。

31年度一般会計予算は、前年度比4.7%増の1,642億3,875万円となりました。

歳入では、市税において、給与所得の増加や企業収益の改善、新築増築家屋の増加によって、740億1,059万円を見込みました。財政調整基金では、30年度3月補正において積んだ15億円のうち14億円を取り崩し組み入れることとし、また、国庫支出金においては、プレミアム付き商品券の交付金新設などで、213億9,955万円を見込みました。

歳出では、地域児童健全育成事業における開設箇所の増加、小・中学校の普通教室へのエアコンの設置、認知症の方が賠償責任を負った場合に対応する保険事業の実施、「SDGs 未来都市計画」に掲げた普及啓発やモデル事業の実施、婦中地域での新たな自主運行

バスへの支援、計画最終年度を迎える路面電車の南北接続事業の関連費用や小・中学校の耐震化費用を盛り込んだことにより、前年度を大きく上回る予算となりました。

また、消費税率10%への引き上げの影響を緩和するため、10月から市内の小売店舗で使用できるプレミアム付き商品券の発行を行なうこととしました。購入対象者は、住民税非課税者又は、3歳未満のお子さんがある世帯で、最大2万円で2万5千円分を購入できる商品券を発行することとしました。

ご挨拶

先日、平成30年1月～12月までの犯罪統計資料が警察庁から発表されました。それによると、平成30年の刑法犯の認知件数は、富山県は4,846件で犯罪の少ない都道府県として16位。人口千人当りで計算してみると、18位となりました。日本一治安が良い県と思っていただけに残念な結果でした。

平成29年、30年には、千葉県や新潟県で小学生の女儿が殺害されるなど、子供が狙われる事件が相次いで発生しました。富山市内では、昨年、警察官を刺殺後、小学校正門附近にいた警備員が殺害された事件や、今年に入ってから、小学校近くの駐在所で、警察官を殴り拳銃を奪おうとする事件も発生しました。

今年度予算では、人の往来や交通量、付近の犯罪発生状況等を考慮しながら、全小学校区の通学路を対象に、防犯カメラ130台を設置し、犯罪抑止などで高い効果を出したいと考えています。

皆様からのご意見、ご要望をお待ちしております。

防犯カメラ稼働中
SECURITY CAMERAS



24時間
監視録画中

新年度予算の主な事業

出産・子育て・教育環境の充実

小中学校の施設整備・耐震化

・音川小学校のプール改築

経年により老朽化した音川小学校のプールの改築を、平成31～32年度の2ヶ年継続事業として行なうこととしました。規模は225㎡RC造4コースとなる予定です。

・速星中学校体育館改築工事

耐震化が必要な屋内運動場の増改築及び施設内容の充実を図るため、速星中学校体育館改築工事実施設計業務委託を今年度に行なうこととしました。



耐震化が必要な速星中学校体育館

「産前産後ママサポートダイヤル」を開設

総曲輪にある「まちなか総曲輪ケアセンター」において、産後ケア応援室の助産婦が、妊娠や出産に関する悩み相談に24時間体制で対応する「産前産後ママサポートダイヤル」を開設することとしました。

乳幼児や小中学生を持つ保護者のダイヤルは既に開設しているので、妊娠期から切れ目のない子育て支援体制の構築が図られることとなります。

母子健康手帳交付を保健センターに集約

母子健康手帳の交付を保健福祉センターに集約し、保健師等の専門職による全数面談の実施や、昨年度から開始した育児用品を詰め合わせた「ベビーボックスプレゼント事業」も継続し、育児の相談や支援のきっかけとすることとしました。



子育て支援体制が充実する
まちなか総曲輪ケアセンター

児童虐待の対応強化

児童虐待相談体制を強化するため、市役所内に「子ども家庭総合支援拠点」を設置することとしました。

児童虐待に関する相談件数が増加し、内容が複雑化する中、新たな専門職員として心理担当職員を配置し、保健師も増員することとしました。

支援拠点では、要保護児童に関する児童相談の情報や気掛かりな妊産婦らに関する母子保健の情報を一元管理するシステムを構築することにより、児童虐待の発生予防・早期発見、早期対応、迅速かつ適切な支援を行なうこととしました。



薬業テーマの副読本作成

児童が、富山の薬業について学び、薬業に興味を持つきっかけとなるように、薬業に関する小学生用の社会科の副読本を作成することとしました。

猪谷関所館にVR機能を追加

越中と飛騨を結ぶ飛騨街道の要衝に置かれた西猪谷関所の資料等を展示している「猪谷関所館」において、年3回の企画展、特別企画や歴史探訪ウォークを開催するほか、今年度は新たに、籠渡し展示にVR機能を追加し、更なる入館者の増加を図ることとしました。



VR機能を追加し展示を充実させる
猪谷関所館

地域包括ケア体制の推進と元気な高齢者活躍の推進

認知症高齢者等おでかけあんしん損害保険事業

「富山市認知症高齢者徘徊SOS緊急ダイヤル」の登録者のうち、希望する方を対象に、市が契約者として個人賠償責任保険に加入し、認知症の方やそのご家族の方々が安心して暮らすことができる社会を目指すため、認知症の高齢者の方が徘徊中などに事故を起こす事態に備えることとしました。

保険内容は、患者が他人に怪我を負わせたり、物を壊したりするケースや、徘徊中に電車を止めた場合などに補償するものとなっており、若年性認知症の患者の方も対象とすることとしました。

ICT活用認知症高齢者捜索支援事業

認知症になっても安心して外出できるように、早期に行方不明者を発見できるICTを活用したネットワークを構築してきましたが、新たに富山SOS緊急ダイヤル事業との連携体制を構築し、スマートフォンを持っていない高齢者でも利用に結びつける環境、市民の見守り体制整備に取り組むこととしました。



公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり

南北一体的なまちづくり



富山駅北口の完成予想イメージ

接続事業は昨年8月から、第2期工事が始まっており、来年3月の完成に向けて、富山駅北側を走る富山ライトレールの軌道を高架下までの区間約90m延伸し、ライトレールと駅南を走る路面電車が相互乗り入れできるよう、信号システムの改良等を行うこととしました。

機運高めるイベントを開催

南北が繋がったその日から、多くの人に利用してもらえるよう、開業前のプレイベントや開業日に合わせた記念式典等を行っていくこととしました。

ふるさと回帰リフォーム等補助事業

「まちなか」「公共交通沿線」以外の区域において、親世帯が暮らす住宅をリフォーム等をして、新たに同居する場合に補助をして、家族や地域の絆を深め、地域コミュニティの維持・強化を図ることとしました。

対象者には、リフォームなどに要した費用の2分の1を補助することとしました。（限度額は300万円です。）



親世代との同居で、お互いの安心感



SDGsを推進

環境未来都市とやまの取り組みの推進状況等について、ファオローアップを行うとともに、普及啓発やモデル事業に取り組むことで、SDG未来都市の役割を果たすこととしました。

※SDGsとは、「世界中の誰一人取り残さない」をテーマに、平成27年9月の国連サミットで、193の全ての国際加盟国が合意した2030年までに達成すべき課題と、その具体目標を定めたものです。富山市は、昨年6月にSDG未来都市に選定されました。

農業・産業振興による地域経済の活性化の推進

スマート農業でエゴマ増産

昨年、市は農業機械メーカーや生産者などと共同体を立ち上げ、スマート農業に導入する機器の研究等進めてきており、いよいよ今年度は、塩地区（大沢野地域）の約16haのエゴマ栽培を行っている農地で、4月当初の圃場整備から10月頃の収穫までの一連の作業に、無人自動運転のトラクターやドローンによる圃場診断などを導入し、労働時間の削減効果などを調べることにしました。



婦中コミュニティバスが市直営運行から地域自主運行へ

現在、市が運行している婦中コミュニティバス（すいせん号）を、平成28年5月から呉羽地区の「呉羽いきいきバス」や水橋地区の「水橋ふれあいコミュニティバス」のように、地域が主体となって運行する「地域自主運行バス」の形態が取れないか検討してきました。

その結果、地域負担の少ない1日2往復の運行を基本とした「地域自主運行バス」として運行することとし、30年12月「婦中コミュニティバス運営委員会」を発足させ、婦中地域の皆様の生活の足を確保することとしました。

今年4月から、1年間の試行運行を行い利用状況の把握を行うこととしています。音川地区の予約型乗合タクシーについては、利用実態を踏まえ運行形態を見直すこととしています。

速星駅周辺マップ



婦中コミュニティバス路線図 平成31年4月1日～



- 凡例
- 北ルート(朝夕)
 - 北ルート(日中)
 - 東ルート
 - 南ルート
 - 西ルート

月～金曜運行 各ルート1日4便
(朝日、お盆(8/14～8/16)、年末年始(12/30～1/3)を除く)

- 大人(高校生以上) 200円
- 小・中学生 100円
- 未就学児 無 賃

回数券は販売しておりません。
※市営回数券の使用・払い戻しはできません。

音川地区は、予約型乗合タクシー

- 音川地区内の移動
 - 音川地区と指定箇所間の移動
(国立富山病院、スーパーフレック、JR千里駅)
- 運行時間 午前10時から午後4時まで(予定)
※前日まで予約が必要
 - 運 賃 1乗車 300円

運行日 月～金曜日 ※祝休日、お盆及び年末年始は運休